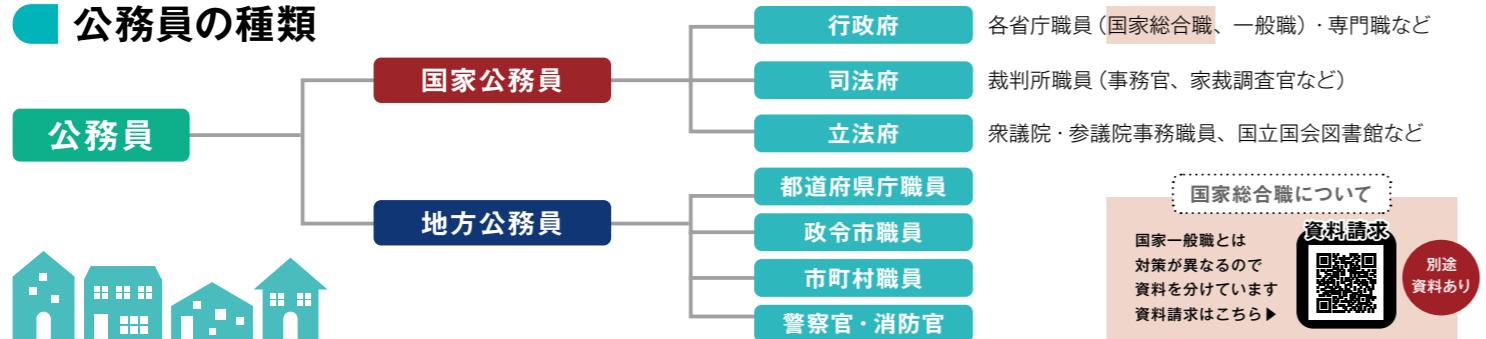


公務員とは

公務員の種類



国家公務員はどんな仕事?

総合職

主として政策の企画立案等の高度な知識、技術または経験等を必要とする業務に従事します。いわゆる「キャリア組(官僚)」であり、中央官庁の幹部候補として政策立案、法案作成、予算編成などに携わり、速いスピードで昇進していきます。

専門職

特定の官庁の特定の職種として採用されることを前提とした国家公務員です。職種としては、皇宮護衛官(大卒程度)、法務省専門職員(人間科学)、財務専門官、国税専門官、食品衛生監視員、労働基準監督官、航空管制官、海上保安官があります。

一般職

主として事務処理等の定型的な業務に従事します。中央官庁だけでなく、全国にある出先機関でも採用があり、地元で国家公務員として働くことができる可能性が高い職種です。

地方公務員はどんな仕事?

都道府県職員

市役所よりも予算規模が大きいため、大規模な公共事業を実施します。都道府県庁は国・その他自治体・企業など団体を相手に仕事をすることが多くあります。

市町村・区職員

住民生活に密着した仕事が多くなります。例えば、戸籍・住民票に関する業務、市町村道路・公園・緑地の保護や管理、一般廃棄物処理やリサイクル、火災予防、救急・救助活動など。



主な業務と試験

項目	国家総合職	国家一般職	地方公務員
担当業務	国家機関の運営、政策の企画・立案 国会対応、予算編成 法律の適正な運用指導	政策立案サポート、政策の実行、 住民の生活サポート対応、電話対応、 窓口対応	主に福祉、教育、衛生、産業振興、 まちづくりといった地域に密着した業務 ※各地方公共団体により異なります
勤務先	中央省庁のある東京(霞が関) 内閣府と12省庁 省庁によっては地方への出向(転勤)	採用された地方自治体、 中央省庁のある東京(霞が関)、税関、 労働局、地方機関など	都道府県、市区町村の自治体
学歴区分	院卒者、大卒程度	大卒程度、高卒程度、社会人	上級:大卒程度の試験 / 中級:短大卒程度の試験 / 初級:高卒程度の試験
試験	人事院が実施する試験	人事院が実施する試験	各地方公共団体が実施する試験

公務員を目指すメリット

1 国や地域を発展させる 縁の下の力持ち

公務員は、人々の生活の基盤を守る仕事です。全ての国民に対して平等にサービスを提供し、人々が暮らしやすい世の中にできる社会的に貢献度の高い仕事です。そのため、社会や人の役に立ちたい人にとって、非常にやりがいを持って働くことができる環境と言えます。更に仕事の内容も、ノルマや過度な競争がないことから、利益以外の基準で仕事をすることができます。「自分が選んだ仕事で社会に貢献できる仕事をしたい」という方に大変おすすめです。

2 働き方の 選択肢が多い

国家総合職、国家専門職、地方公務員と、様々な選択肢があります。市役所に勤めれば地域に密着した仕事となる一方で、官僚となれば更に大規模な仕事に取り組むことができます。他にも警察官や、税務職員などの専門性の高い仕事も存在します。このように仕事の選択肢が広く、自分がどのような形で社会に貢献したいかを反映した働き方をすることができます。

3 多様な分野で 経験を積める

地方公務員では約3年に一度部署異動、国家公務員でも数年に一度の異動があり、それによって仕事の内容が変わります。定期的な異動によって、様々な業務に触れることができます。幅広い経験や知識を得ることができます。専門的な知識や経験を積むことができるだけでなく、多角的な視点で物事を考えられるようになります。福利から税引まで、民間企業ではなかなか経験できない業務範囲の広さは、様々な経験をしたい人にとってかなり魅力です。

4 協力>競争の仕事で ストレスフリー

民間企業のように職員同士での競争が無いため、プレッシャーでストレスを負うこと無く仕事を進めることができます。受験時にも協調性を求められるように、部署内で協力して行う仕事が多いため、ビリビリとした空気になりづらい点が特徴的です。



5 転勤が少なく 将来設計を立てやすい

地方公務員の場合は、他県への転勤はほぼありません。国家公務員の場合も一般職採用であれば、都道府県内での異動がほとんどです。マイホームを持ちたいと考えている人や子供の教育を考えた際、転勤が少ないと大きなメリットです。



国家総合職なら 6 昇進スピードが速く キャリアアップができる

国家総合職で採用されると幹部候補として扱われるため、昇進のスピードが速いです。また本省の課長や出先機関の部長、各機関のトップといった重要な役職に抜擢される可能性もあり、他の同年代よりも早く重要な役職に就いて責任のある業務に従事できます。そして、若いうちから民間企業では経験できないような、大規模なプロジェクトに携わることもできます。仕事のスケールが大きければ、当然自分の仕事で影響を受ける人も増えるため、大きなやりがいとなるでしょう。



7 男女関係なく 活躍ができる

選考段階から男女問わず公正な試験が行われ、性別に関わらず、本人の能力と適性によって合否が決定します。また、女性の重要ポストへの登用も増えており、男女の区別なく能力に応じて出世をすることができる環境が整っていると言えるでしょう。



8 民間企業より高く*安定した収入で 計画的な人生設計ができる

国家公務員
平均給与月額 412,747円
俸給 334,218円
+ 賞与 平均年収 681万円程度

地方公務員
平均給与月額 402,948円
俸給 343,207円
+ 賞与 平均年収 643万円程度

民間企業
男性 563万円
女性 314万円
+ 賞与 平均年収 458万円程度

*平均給与月額…俸給及び手当の合計 *国家公務員の平均年収は平均給与月額×12ヶ月+平均給与月額×4.5ヶ月(ボーナス)で算出
*地方公務員の平均年収は平均給与月額×12ヶ月+ボーナス(期末手当+勤勉手当)で算出 *参考:令和5年国家公務員給与実態調査、令和3年地方公務員給与実態調査、令和4年分民間給与実態統計調査

9 豊富な休暇制度で 心身ともに充実

完全週休2日制(土・日)、祝日休み、1日8時間の働き方で毎日の生活スタイルを組み立てやすいほか、休暇制度も豊富です。有給休暇については1年で20日与えられており、お盆や年末年始など、まとまった休暇を取ることが可能です。また、病気休暇・介護休暇・特別休暇等も取得しやすく、ワークライフバランスを実現することができます。

10 育休や時短勤務で とっても安心

民間企業と比較して、非常に育児休業や時短勤務を行いやすい環境と言えます。また、女性だけでなく、男性公務員にも配偶者出産休暇と育児参加休暇が設けられており、男性の育児休業の取得も積極的に進めています。公務員同士の結婚も多く、自治体全体で育児を応援する環境がでていると言えるでしょう。



カリキュラムの特長

詳細は次ページで解説!

01 選択肢 あらゆるキャリアに対応したカリキュラムを用意



公務員試験は、志望先によって課される科目が違うことや、試験科目数が多いことから、適切な学習深度・学習時間にジャッジするのが難しいです。志望先が明確になっていなかつたり、志望先が複数あつたり、民間就職も視野に入れたりしていると、特に悩ましく感じるでしょう。アガルートでは、このようなお悩みを解決し、確実に合格に近づくためのカリキュラムをご用意しました。ご自身に合ったカリキュラムで最終合格を勝ち取りましょう！

02 網羅性 国家公務員から地方公務員まで幅広く対応



他社ではマイナー科目と言われている労働法、会計学、商法の講座がなく、独学を強いられることがあります。アガルートではご用意しています。国家一般職(大卒行政)、東京都I類B、地方上級(全国型)、特別区I類(一般方式)はもちろん、国税専門官、裁判所事務官、労働基準監督官にも対応できるカリキュラム構成です。「公務員は魅力的だけど志望自治体が明確になっていない」「色々な自治体を受けたい」という方も安心して学習いただけます。

05 フォロー 業界随一の充実のフォロー制度でスタートからゴールまでしっかりサポート



試験に合格するためには、学習を継続することが不可欠です。アガルートでは、学習意欲を高め、学習習慣が定着するような手厚いフォロー制度をご用意しています。



オンライン質問サービス
KIKERUKUN

06 特典 内定特典で学習意欲を維持できる



対象カリキュラムをお申込みいただいた方が目標年度の公務員試験に合格し、内定を獲得した場合、内定特典(全額返金やお祝い金)がございます。

内定特典でモチベーションを維持しつつ、最良の結果を掴みとってください！

※特典利用には条件等がございます。

07 受講環境 学習に最適な受講環境だから継続できる



インターネット環境があれば、いつでも、どこでも、パソコン・タブレット・スマートフォン等で、マイページから講義を受講することができます。画面にはテキストが同時表示されるので、テキストを持ち歩く必要もありません。

また、音声ダウンロード・9段階の倍速再生・進捗率等の便利機能があるため、学習環境に合わせた柔軟な受講が可能です。

教養+専門型ワイド・スタンダード対策カリキュラム

アガルートの公務員対策のフルスペック！主要な公務員試験に対応できる科目を全て取り揃えたカリキュラムです。

重点的に学習する期間 過去問・復習期間



フォロー制度

アガルートだけの充実のフォロー制度



フルカリキュラムなら
最大5回使える！

学習サポーター

オンライン上でスタッフに学習の進め方などをご相談いただけます！最大全5回のサポート3回は上の

「ここで使おう」のタイミングで使用するのがおすすめ。学習初期から直前期まで、疑問や悩みをいつでも相談できます！

つかう



つかう



つかう



つかう



つかう

つかう